

# 平成31年3月市議会定例会 市民病院 議案説明資料 (当初予算分)

## 目次

### [予算案件]

- 1 平成31年度病院事業会計予算(案)総括表……………1、2頁
- 2 平成31年度予算(案)の主な事項……………3頁
- 3 手術部門等整備事業について……………4、5頁
- 4 医療器械整備事業について……………6頁
- 5 富山まちなか病院にかかる事業について……………7頁

### [条例案件]

- 1 富山市附属機関設置条例の一部を改正する条例制定の件……………8頁
- 2 富山市病院事業の設置に関する条例の一部を改正する条例制定の件  
……………9頁

[予算案件]

1 平成31年度病院事業会計予算(案)総括表

(1) 収益的収入及び支出

科 目	H31年度		
	当初予算(案)(A)	富山市民病院(a)	富山まちなか病院(b)
病院事業収益	13,817,669	12,937,121	880,548
1 医業収益	12,861,724	12,006,684	855,040
(1)入院収益	9,035,010	8,672,670	362,340
(2)外来収益	3,263,387	2,824,187	439,200
(3)その他	563,327	509,827	53,500
2 医業外収益	955,935	930,427	25,508
(1)他会計補助金	360,269	338,819	21,450
(2)補助金	12,384	12,384	0
(3)他会計負担金	504,898	500,840	4,058
(4)長期前受金戻入益	11,148	11,148	0
(5)その他	67,236	67,236	0
3 特別利益	10	10	0
うち固定資産売却益	0	0	0
病院事業費	14,006,929	12,919,984	1,086,945
1 医業費用	13,722,933	12,659,409	1,063,524
(1)給与費	7,667,393	7,098,300	569,093
(2)材料費	2,930,876	2,644,291	286,585
(3)経費	2,299,156	2,095,364	203,792
(4)減価償却費	755,024	755,024	0
(5)その他	70,484	66,430	4,054
2 医業外費用	283,696	260,275	23,421
(1)支払利息・企業債利息	34,796	34,796	0
(2)その他	248,900	225,479	23,421
3 予備費	300	300	0
差 引	▲189,260	17,137	▲206,397

(2) 資本的収入及び支出

科 目	H31年度		
	当初予算(案)(A)	富山市民病院(a)	富山まちなか病院(b)
資本的収入	1,473,272	1,473,272	0
1 企業債	1,333,400	1,333,400	
2 出資金	136,966	136,966	
3 補助金	2,896	2,896	
4 寄附金	10	10	
資本的支出	2,084,908	2,084,908	0
1 建設改良費	1,347,132	1,347,132	
(1)施設工事費	708,360	708,360	
(2)資産購入費	638,772	638,772	
2 企業債償還金	737,776	737,776	
差 引	▲611,636	▲611,636	0

(単位：千円)

H30年度 当初予算 (B)	増減 (A-B)	対前年度比	備考
12,694,903	1,122,766	108.8%	
11,799,027	1,062,697	109.0%	
8,463,583	571,427	106.8%	
2,824,237	439,150	115.5%	
511,207	52,120	110.2%	
880,693	75,242	108.5%	
332,096	28,173	108.5%	一般会計補助金
16,760	▲4,376	73.9%	県補助金
452,673	52,225	111.5%	一般会計負担金
15,098	▲3,950	73.8%	
64,066	3,170	104.9%	施設使用料等
15,183	▲15,173	0.1%	
15,173	▲15,173	0.0%	
12,684,452	1,322,477	110.4%	【市民病院】
12,447,760	1,275,173	110.2%	職員数774人(うち再任用19人)
6,981,437	685,956	109.8%	【まちなか病院】
2,690,837	240,039	108.9%	職員数49人
2,010,414	288,742	114.4%	
676,032	78,992	111.7%	建物・器械備品等の償却
89,040	▲18,556	79.2%	
236,392	47,304	120.0%	
31,284	3,512	111.2%	
205,108	43,792	121.4%	
300	0	100.0%	
10,451	▲199,711		

(単位：千円)

H30年度 当初予算 (B)	増減 (A-B)	対前年度比	備考
1,683,299	▲210,027	87.5%	
1,549,800	▲216,400	86.0%	施設工事債、資産購入債
133,489	3,477	102.6%	一般会計出資金
0	2,896	皆増	地域医療介護総合確保基金
10	0	100.0%	
2,229,343	▲144,435	93.5%	
1,289,264	57,868	104.5%	
122,436	585,924	578.6%	手術部門等整備事業等
1,166,828	▲528,056	54.7%	電子カルテシステム更新終了
940,079	▲202,303	78.5%	定期償還 (H31は借換債に伴う償還なし)
▲546,044	▲65,592		不足額は内部留保資金で補填

## 2 平成31年度予算（案）の主な事項

### (1) 収益的収入及び支出

項目	内 容																																					
収益的収入	1 適切な利益を 求める効率的な 病院運営  〔患者数・診療単価〕	(1) 富山市民病院経営改善計画の着実な実行 (2) 地域の医療機関との連携強化等による紹介患者の確保 (3) 平均在院日数の短縮等による効率的な病床管理の推進 (4) 診療報酬体系に対応した指導管理料や実施加算の確保																																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>富山市民病院</th> <th>富山まちなか病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一日平均</td> <td>H31</td> <td>417人</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>入院患者数</td> <td>H30</td> <td>409人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>入院患者1人1日</td> <td>H31</td> <td>56,825円</td> <td>33,000円</td> </tr> <tr> <td>あたり診療単価</td> <td>H30</td> <td>56,694円</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>一日平均</td> <td>H31</td> <td>1,076人</td> <td>122人</td> </tr> <tr> <td>外来患者数</td> <td>H30</td> <td>1,032人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>外来患者1人1日</td> <td>H31</td> <td>10,936円</td> <td>15,000円</td> </tr> <tr> <td>あたり診療単価</td> <td>H30</td> <td>11,216円</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>			富山市民病院	富山まちなか病院	一日平均	H31	417人	30人	入院患者数	H30	409人	—	入院患者1人1日	H31	56,825円	33,000円	あたり診療単価	H30	56,694円	—	一日平均	H31	1,076人	122人	外来患者数	H30	1,032人	—	外来患者1人1日	H31	10,936円	15,000円	あたり診療単価	H30	11,216円	—
			富山市民病院	富山まちなか病院																																		
	一日平均	H31	417人	30人																																		
	入院患者数	H30	409人	—																																		
	入院患者1人1日	H31	56,825円	33,000円																																		
	あたり診療単価	H30	56,694円	—																																		
	一日平均	H31	1,076人	122人																																		
	外来患者数	H30	1,032人	—																																		
	外来患者1人1日	H31	10,936円	15,000円																																		
あたり診療単価	H30	11,216円	—																																			
	*入院日数366日(前年度365日) *外来日数240日(前年度244日)																																					
収益的支出	2 病院環境の整備	(1) 病棟設備等の整備 入院中のリハビリ患者の動線短縮等のため病棟内にリハビリ室を設置するほか、病棟・外来設備の整備を行い、患者の療養環境やアメニティの向上に努める。																																				
	3 医療の質の向上	(1) チーム医療の推進による安全で質の高い医療の提供 (2) 医療スタッフの研修の充実 認定看護師資格の取得等医療スタッフの研修を充実し、医療の質の向上を図る。																																				
	4 経営改善	(1) 経費の削減 後発医薬品の採用拡大や診療材料の包括購入を推進するほか、委託業務の業務内容の見直しを行う等により、経費の削減に努める。 (2) 改善計画の進捗管理 まちなか病院の開設に伴い、市民病院との相乗効果を最大にする体制の構築などについて、総合的な中長期計画を策定する。また、これに伴い、現在の第4期経営改善計画の見直しを図る。																																				

### (2) 資本的収入及び支出

資本的支出	1 施設工事費	(1) 手術部門等整備事業 (2) 高圧受電設備更新工事 (3) 手術室用無停電電源装置更新工事 (4) 空調設備更新工事 合計 708,360千円
	2 資産購入費	(1) 医療器械の購入 高度医療の充実を図るため、手術顕微鏡等を更新するほか、新たに整備する手術室に関わる医療器械を購入する。 合計 377,331千円 (2) 委託料及び備品の購入 公営企業会計システムの更新作業の委託を行う。 また、事務用パソコン、放射線部門システムの機器更新、手術部門増築事業に係る備品を購入する。 合計 196,441千円 (3) 富山通信病院取得費 富山通信病院を譲り受け、新たに「富山まちなか病院」を設置する。 合計 65,000千円

### 3 手術部門等整備事業について

[市民病院 経営管理課]

#### 1 目的

市民病院では、手術部門の老朽化が著しく、また手術器械・器具の大型化や種類の増加により、手術室が手狭になっており、現在のままでは、最新の医療技術を用いた手術の実施が困難になりつつある。

さらに、手術件数の増加により手術室数が不足してきており、これらに対応するため新たに手術室を増築し手術部門の整備を行うもの。

#### 2 現状

(1) 手術部門の面積 959㎡

(2) 手術部門の構成 手術室8室、回復室、器材室、手洗室、洗浄室、麻酔医室、看護師記録室、更衣室など

(3) 手術件数

年 度	年間手術件数
平成26年度	3,802件
平成27年度	3,979件
平成28年度	4,082件
平成29年度	4,037件

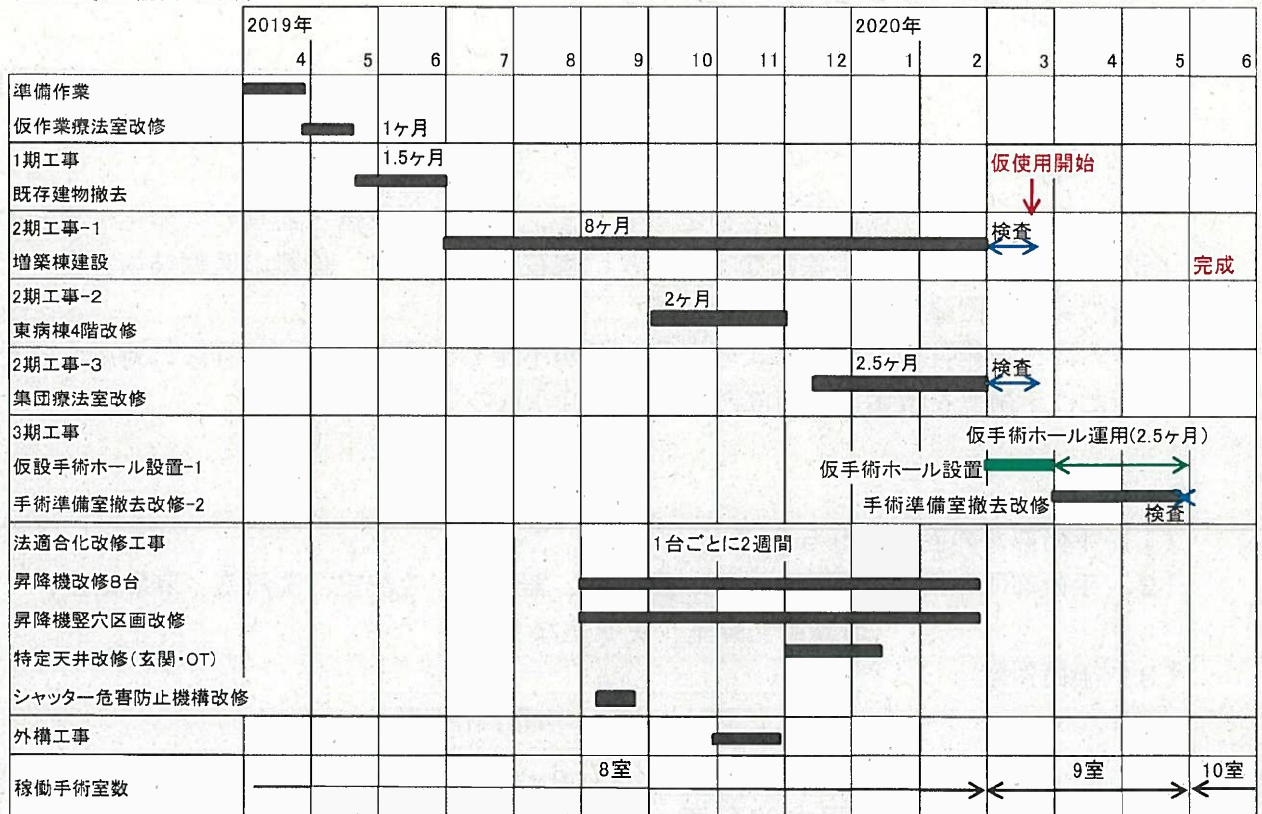
#### 3 整備方針

- ① 既存の手術室は休止できないことから、現在地の東側に新たに手術室を増築する。
- ② 今後の手術件数の増加を見込み、手術室を2室増設する。
- ③ 手術室1室あたりの大きさは、最新の手術器械が配置できる広さとする。
- ④ BCR（バイオクリーンルーム）の増設など、より感染対策に考慮する。
- ⑤ 更衣室や記録室等の管理部門は既存のものを使用し、経費の高騰を極力抑える。

#### 4 スケジュール

2017（平成29）年度	基本設計
2018（平成30）年度	実施設計
2019（平成31）年度	既存作業療法室撤去工事 増築工事588㎡（1階 作業療法室、2階 手術室2室） 既存部分改修工事（手術部門拡張、東病棟4階） 法適合化改修工事
2020年3月	新設手術室稼働（仮使用開始）
2020年6月	完成

概略工事工程表14ヶ月



5 事業費

583,360千円 (平成31年度)

(千円)

年 度	H30(2018)	H31(2019)	2020	計
工 事 費	2,000	562,840	241,845	806,685
工事監理委託	0	20,520	8,109	28,629
計	2,000	583,360	249,954	835,314
進 捗 率	0.2%	69.8%	30.0%	100.0%

<手術室イメージ>



## 4 医療器械整備事業について

[市民病院 経営管理課]

### 1 目的

医療の高度化・複雑化に対応した病院機能の強化を図るため、医療器械の整備を行うもの。

### 2 導入する医療器械一覧（1,000万円以上の主なもの）

診療科	医療器械名	金額（千円）
1. 脳神経外科	手術顕微鏡（※1）	65,472
2. 手術滅菌管理科	手術器械洗浄機	32,057
3. 泌尿器科	超音波診断装置	16,934
4. 透析内科	透析液供給装置及びA剤・B剤溶解装置	13,653
5. 手術部門増築事業 （主なもの）	手術部門増築事業機械一式	160,798
	・無影灯	(34,367)
	・手洗装置	(33,589)
	・シーリングペンダント	(21,560)
	・回診用X線撮影装置	(15,876)
	・手術台	(14,938)
	・全身麻酔装置	(11,427)
・X線透過装置	(11,319)	

### 3 事業費 355,000千円

#### ※1 手術顕微鏡 65,472千円

脳神経外科の脳動脈瘤手術、脳腫瘍手術、脊椎手術等に使用する手術用機器であり、従来機に比べ、画像が高輝度・高精細であり、制振性が向上している。

このため、高度な技術が必要となる脳動脈瘤手術、脳腫瘍手術等で患者の術中のリスクの低減に寄与する。

また、顕微鏡内に内視鏡画像等を映し出せる視野内表示や、術中に一度保存した観察場所へ瞬時に戻ることができるポジションメモリ機能等により術者の負担軽減になるほか、より安全で正確な治療を行うことができる。



## 5 富山まちなか病院にかかる事業について

[市民病院 経営管理課]

### 1. 目的

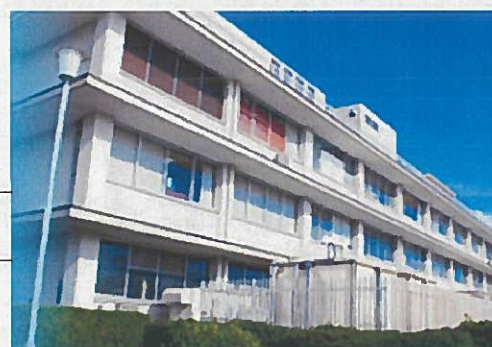
高齢化が進展し、車を自由に使えない市民の割合がますます増加する中、高齢化率や要介護率が高く医療ニーズが高いまちなか地域において、富山市まちなか診療所等と緊密に連携し、在宅療養者の急変時の対応など、在宅医療の一層の充実・推進を図るため、富山まちなか病院を設置するもの。

なお、将来的には、内科・外科・整形外科などの外来機能や健康管理など市民生活に必要な基本的な機能は維持しながら、現在の急性期病床から富山医療圏で不足するとされる回復期病床へ転換することで、市民病院との機能分化を図ることを目指すもの。

### 2. 富山まちなか病院の概要

#### ①基本情報

所在地	富山市鹿島町 2-2-29
敷地及び建物	(1)敷地 4,678.31 m <sup>2</sup> (2)建物 RC造5階建 駐車場 98 台
開設	平成 31 年 4 月 1 日開設 (昭和 39 年 7 月建築)
診療科	50 床 診療科 5 科 (内科、外科、整形外科、婦人科、眼科)
診療時間	平日：午前 9 時から午後 5 時まで (休診日) 土・日・祝日、年末年始
職員数	78 名 (平成 31 年 4 月 1 日現在見込み) (医師 7、薬剤師 4、看護師 43、技術職員 11、事務職員 13)



#### ②病院建物の概要

3階	病室 (17 室：個室 6 室, 2 人部屋 2 室, 3 人部屋 2 室, 4 人部屋 4 室, 6 人部屋 3 室) ナースセンター、手術室、中央材料室、患者食堂、浴室等
2階	外来 (外科、婦人科、内科、眼科)、内視鏡室、化学療法室、心電図室、 中央臨床検査室、食堂・売店、医局・事務室等
1階	外来 (内科、整形外科)、理学療法室、血管造影室、X線撮影室、調理室、 薬局、会計窓口

#### ③患者数見込み

年間外来患者数 29,280 人 (1日あたり 122 人)

年間入院患者数 10,980 人 (1日あたり 30 人)

### 3. 事業費 1,086,000 千円

(参考) 富山通信病院取得費 65,000 千円 (財源：企業債)



## [条例案件]

### 1 富山市附属機関設置条例の一部を改正する条例制定の件

[市民病院 経営管理課]

#### 1. 趣 旨

富山市立富山まちなか病院の設置に伴い、病院事業管理者の附属機関を新たに設置するとともに、所要の改正を行うもの。

#### 2. 概 要

##### (1) 附属機関の追加

名称	所掌事務	委員の定数	任期
富山まちなか病院倫理委員会	富山市立富山まちなか病院で行われる医療行為、医学研究及び医学教育等に関する倫理的配慮が必要である事項について審議する事務	10人以内	2年

##### (2) 附属機関の名称等の変更

	変更前	変更後
名称	富山市民病院経営改善委員会	富山市病院事業経営改善委員会
所掌事務	市民病院における経営分析、医療提供体制及び経営改善に関する事項について審議する事務	富山市病院事業における経営分析、医療提供体制及び経営改善に関する事項について審議する事務

##### (3) その他規定の整備

#### 3. 施行期日 平成31年4月1日

## 2 富山市病院事業の設置に関する条例の一部を改正する条例制定の件

[市民病院 経営管理課、医事課]

### 1. 趣 旨

富山市民病院の診療科目の名称変更、検査料の改定を行うとともに、2019年10月1日の消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴い、課税の対象となる使用料及び手数料について税率引き上げ相当額を引き上げるもの。

また、富山市立富山まちなか病院の設置に伴い、使用料等の規定を整備するもの。

### 2. 概 要

#### (1) 富山市立富山市民病院の診療科目の名称変更

(変更前) 神経内科 ⇒ (変更後) 脳神経内科

#### (2) 富山市立富山まちなか病院の設置に伴う規定の整備

富山まちなか病院に係る特別室等使用料の追加

区 分	単 位	金 額	備 考
特別室	1 人 1 日	5,000円	管理者が指定する室に限る
個室		3,000円	
2人室		1,500円	

#### (3) 検査料の改定

他の公的病院の検査料を参考とし、子宮検査料の改定を行うもの。また、新生児聴覚スクリーニング検査において、従来のOAE（耳音響放射検査）より精度が高い検査として国が推奨するAABR（自動聴性脳幹反応検査）について、県が新生児聴覚検査事業で定める単価を基に検査料の設定を行うもの。

区 分		単 位	金 額	
			改定前	改定後
子宮検査料	頸部	1 回	2,000円	2,180円
	頸部及び体部		3,800円	3,980円
他覚的聴力検査料	OAE式	1 回	1,600円	1,600円
	AABR式		—	5,540円

#### (4) 消費税率及び地方消費税の税率引き上げ

「100分の108を乗じて得た額」 → 「100分の110を乗じて得た額」

#### (5) その他規定の整備

富山まちなか病院の駐車場使用料は当面の間徴収しない。

### 3. 施行期日 平成31年4月1日

ただし、(4)は同年10月1日